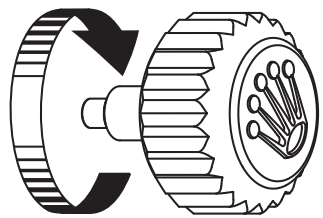
OYSTER PERPETUAL
DAY-DATE

ROLEX

はじめてご使用になる際は

ロレックスをはじめてご使用になる際や、時計が止まった時には
正確に動くようにゼンマイを巻く必要があります。
ゼンマイを巻くには、リューズを反時計回りに回し
ゆるめた状態で、リューズを時計回りに回します。
（逆に回してもゼンマイは巻かれません）
十分にゼンマイが巻きあがるよう、少なくとも25回転以上
リューズを回してください。着用中は手首の動きによって
ゼンマイが自動的に巻かれます。
防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分に
リューズをねじ込んで元に戻してください。



お買い求めのロレックスについているグリーンのタグは、高精度クロノメーターであることを意味します。この独自の称号は、ムーブメントがCOSC（スイス公認クロノメーター検査協会）による公式認定を受けており、さらにロレックスが自社内で行う一連の最終検査を通過したことを証明しています。クロノメーター精度及び、防水性能、自動巻、信頼性を独自に検査することにより、ロレックスは機械式腕時計の卓越性において新たな基準を打ち立てています。さらなる詳細は、**rolex.com**をご覧ください。



デイデイト

オイスター パーペチュアル デイデイト 4-5

操作方法

各部の名称 6-7
操作方法 8-11

ロレックス アフターサービス

お手入れ方法 12-13
アフターサービス 14-15
ワールドワイドサービス 16

ROLEX.COM

17



ROLEX

OYSTER PERPETUAL

DAY-DATE

オイスター パーペチュアル デイデイト

最高のプレステージを誇るオイスター パーペチュアル デイデイトは、ダイアルの小窓に日付とフルスペルの曜日を表示する世界初のカレンダー腕時計として誕生しました。
ゴールドやプラチナといった貴金属のみで製造され、ロレックスのエレガンスを体現したこの時計は、瞬く間に影響力のある人々のための時計としての地位を確立しました。
オイスターケースは、水深 100 m（330 フィート）までの防水性能が保証されており、堅牢性とエレガンスの象徴となっています。二重防水システムのトゥインロックリューズはケースにしっかりとねじ込まれています。

日付の視認性を高めるため、3時位置にサイクロップレンズが取り付けられたサファイア クリスタルは耐傷性に優れています。

オイスター パーペチュアル デイデイトは、ロレックスの完全自社製造による機械式自動巻ムーブメントを搭載しています。

各部の名称

1. 時針
2. 分針
3. 秒針
4. 日付表示
5. 曜日表示
6. トゥインロックリューズ（二重防水システム）


1
5
2
MONDAY
ROLEX
OYSTER PERPETUAL
28
SUPERLATIVE CHRONOMETER
OFFICIALLY CERTIFIED
SWISS MADE
6
3
4

操作方法

リューズ位置 0

リューズが十分にねじ込まれている状態です。リューズがこの位置にあるときに、オイスター パーペチュアル デイデイトは水深100m（330フィート）までの防水性能を保証します。

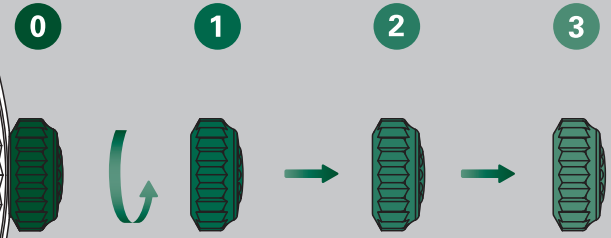
リューズ位置 1 — ゼンマイを巻く

リューズをゆるめます。ゼンマイを巻くには、リューズを時計回りに回します。逆に回しても、ゼンマイを巻くことはできません。はじめてご使用になる際や時計が止まった時には、少なくとも25回転以上リューズを回し、ゼンマイを巻きあげてください。

はじめてご使用になる前に

A. ゼンマイを巻いてください。（*P8参照*）
B. 日付と曜日が深夜12時に変わることを確認し、針を時計回りに回して時刻を合わせてください。（*P10-11参照*）
C. 日付と曜日を合わせてください。（*P10-11参照*）





リューズをゆるめた後、外側に引き出します。

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、 *1の位置* までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

リューズ位置 2 — 日付を合わせる

リューズを1段階引き出します。

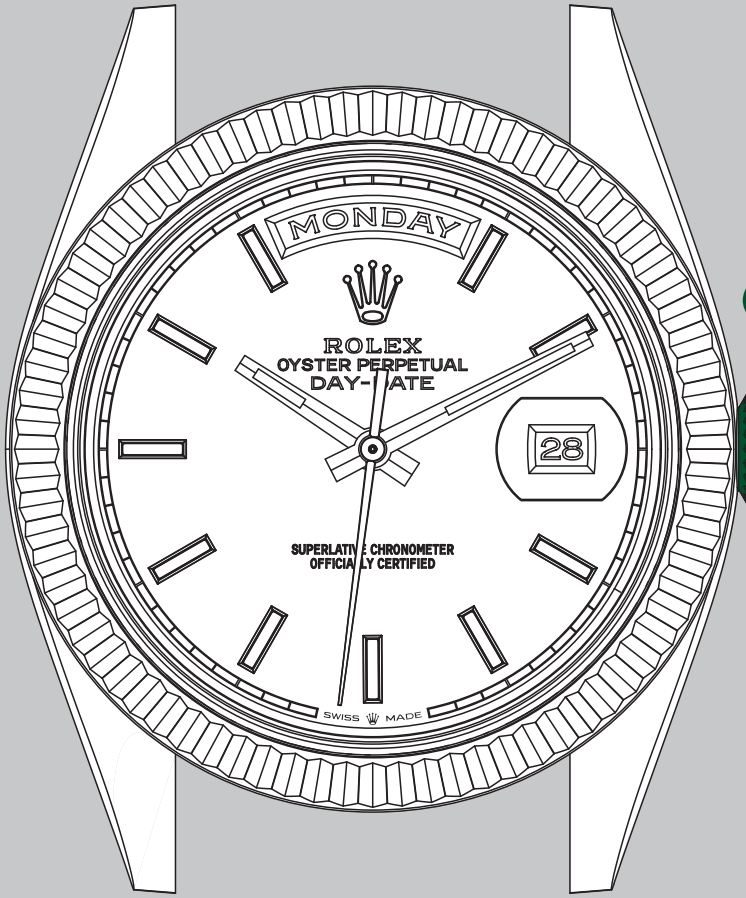
日付を変えるには、リューズを時計回りに回します。

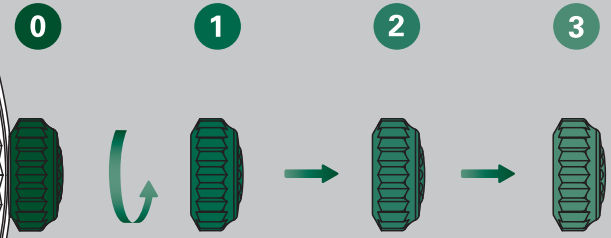
曜日を変えるには、リューズを反時計回りに回します。

この操作を行っている間も、時計は動いています。

リューズ位置 3 — 時刻を合わせる

リューズを2段階引き出します。
リューズをいずれかの方向に回し時刻を合わせます。
この位置では秒針が止まっているので、正確な時刻合わせが可能です。
午前と午後を正しく設定するために、一度、針を12時まで進めてください。日付が変わった場合は、深夜12時を示しています。





リューズをゆるめた後、外側に引き出します。

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、 *1の位置* までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

お手入れ方法

日々の簡単なお手入れによってご愛用のロレックスをより良い状態に保つことができます。

必要に応じて、柔らかい布(マイクロファイバークロス等)で拭いてください。ケースやブレスレットを柔らかいブラシと石鹸水で洗うことも可能です。また、海でご使用の後は、真水で海水や砂をよく洗い流してください。

お手入れの際は、防水性を確実にするために
リューズが最後までねじ込まれていることを
ご確認の上、行ってください。

アフターサービス

お客様の時計が精度と信頼性、防水性能において最適な性能を保ち、その特有の輝きを維持するために、ロレックスでは万全のアフターサービス体制を整えています。

ロレックス ウォッチのムーブメントが正しく機能し正確に時を刻むことができるのは、ロレックスが特別に開発した高性能な潤滑油が使用されているためです。潤滑油の特性は通常、時間の経過とともに劣化し、ムーブメントの精度に影響を与える可能性があります。

また、時計の防水性能を確認するためには厳しい技術的な検査を行うことが重要です。

こうした理由から、ロレックスでは定期的なオーバーホールをお薦めしております。オーバーホールはロレックス正規品販売店またはロレックス サービスセンターで受け付けており、ロレックスの時計技術者が承ります。

オーバーホールでは、ケース、ブレスレット、ムーブメントといった全ての構成部品が分解され入念に検査されます。

ムーブメントは完全に分解され、すべての部品が綿密に点検されます。 ロレックスの品質基準を満たしていない部品は新しい部品に交換されます。ムーブメントは再度組み立てられる際に注油されます。ケースとブレスレットは本来の仕上げに従って、ポリッシュ仕上げまたはサテン仕上げが施され、傷などが取り除かれ、輝きと光沢を取り戻します。

最後の工程で、時計の機能、防水性能、パワーリザーブおよびムーブメントの精度を確認するために一連の検査が行われます。

オーバーホールを終えた時計には、サービス保証書が発行されます。

ワールドワイドサービス

ロレックスの正規品販売店とサービスセンターは世界100カ国以上にネットワークを広げ、ロレックスのサービスセンターにはトレーニングを受けた熟練の時計技術者がいます。

ロレックス正規品販売店では、ブレスレットのサイズ調整やオーバーホールなど、時計の機能やアフターサービスに関するご相談を承っております。

ロレックスの正規品販売店およびサービスカウンター、サービスセンターについては **rolex.com** でご確認ください。

ROLEX.COM

rolex.com では時計の機能や品質、ロレックスの
技術、ブランドの価値観などをご紹介しています。

ようこそ、ロレックスの世界へ。

Rolex reserves the right to modify the models illustrated in this publication at any time.

© Rolex SA, 3-5-7, rue François-Dussaud, 1211 Geneva 26, Switzerland
IMR-DD-JA-19 - 9.2023

rolex.com



ROLEX